

曾於の若武者 17人が富士山に挑戦



曾於市教育委員会では、心身ともにたくましく、夢実現のためにチャレンジする青少年の育成を目的に、「チャレンジ・ザ・日本一事業」を平成19年度より実施しています。この事業も今年は早3年目を迎え、7月27日から30日まで、富士登山を中心に研修を行いました。

今回の参加者は、小学5年生から中学2年生の17名と、引率者5人の計22人。参加者は事前研修で、霧島の韓国岳を登り、富士登山に初挑戦しました。5合目から歩き始め、気温と気圧の急な変化の中、また雨や風に打たれながら、8合目(3400メートル)の山小屋に宿泊し、午前2時に頂上を目指し出発する予定でありましたが、雨・風が非常に強くなり、全ての団体が登山出来なくなりました。頂上制覇の夢と頂上でのご来光は叶いませんでしたが、気象条件の悪い中、また、慣れない高山での登山に苦戦しましたが、参加者は、日本最高峰に全力で挑戦したことで、大きな自信となったようです。

また、武田神社や上野の西郷隆盛像などを見学して、日本一

に関連する歴史や文化にも触れ、東京タワーやサンシャインビルからの夜景等を観賞するなど充実した研修日程に参加者は十分満足していました。



上野公園（西郷隆盛像前）



7合目からの険しい岩肌の場所



五合目で決意を胸にスタート

曾於市青少年リーダー研修 in 屋久島

地域のリーダーを目指して



曾於市教育委員会では、青少年指導員会と共催で、「曾於市青少年リーダー研修」を実行委員会にて実施しています。

同事業は、自然体験や環境学習による研修をおして、規律ある集団活動の実践、異年齢間の相互学習など、たくましく生きる力と思いやりの心をもった青少年のリーダー育成を図ることを目的としています。

今回で2回目となる屋久島での研修は、選考により、小学6年生から高校1年生までの計33人が参加。事前・事後研修を行い、引率者とともに2泊3日の研修を体験しました。

本研修で参加者は、屋久島有数の滝を巡り、白谷雲水峡の登山や永田浜でのうみがめの放流、春田浜での海洋体験などをおして、世界遺産である屋久島の自然と文化に触れ、実りある研修を行いました。

参加者は、「屋久島の自然を見て、自分達のふるさとにしかないものを探したくなった」など話し、それぞれが『宝物』を見つけて帰ってきたようです。



春田浜での海洋体験



白谷雲水峡登山



「NPO うみがめ館」とのうみがめ放流